

○事業所名	ハグの木		
○保護者評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	令和8年3月1日		～ 令和8年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年4月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	基本の支援体制がしっかりしている ・ 支援計画の作成 ・ アセスメント ・ 職員間共有	お子さんに合わせた柔軟な支援 ・ 個別養育と集団養育を組み合わせている ・ その日の状態に応じて関わり方を変えている	関係機関との連携 ・ お子さんが通われている幼稚園、小学校へのごまめな連携
2	支援連携がされている ・ プログラムをチームで立案 ・ 支援前後の共有 ・ 日々の記録のフィードバック	チームで支える体制づくり ・ 支援前後の共有 ・ フィードバック ・ 情報共有	保護者支援の充実 ・ 保護者同士が意見交換や情報共有できる場の提供 ・ 取り組み老いはあるが、浸透していないので工夫が必要となる
3	保護者との関係が良好 ・ 連絡帳内容(来所都度)の充実した内容 ・ 計画説明と同意 ・ 相談対応	保護者との丁寧な関係 ・ 送迎時のやり取り ・ その日の出来事についてのきちんとした説明をする	保護者支援の充実 ・ 保護者同士が意見交換や情報共有できる場の提供 ・ 取り組み老いはあるが、浸透していないので工夫が必要となる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関や地域との連携がまだ十分とは言えない	開設間もないことや、日々の支援業務を優先しているため、外部との関りが個別対応にとどまっている	日々の情報共有を計画的に行う
2	保護者同士のつながりが少ない ・ 交流の場の未整備 ・ 相談等が個別中心	個別支援中心となっており、交流の機会の提供検討し、安心して関われる場づくりを進めていく	保護者同士が情報交換や意見共有できる機会の提供を進める
3	情報発信はしているが支援の見えるか化が十分とは言えない	現場が優先になり、発信が遅れてしまう	SNS等を活用しているが、ごまめな発信と技術の習得をしていき更なる発信をめざします